

(教員向け) オンライン授業実施のための教育サポートツール一覧

通常の授業と同様、授業資料の配付や小テスト、アンケート、レポート提出等を準備し、適切な時期に学生が教材を学習できるようにするためのツールや、講義等を動画で配信するためのツールについて一覧にしました。ぜひ積極的にご活用ください。

【学内サービス】

① 関大LMS

一般的な授業支援機能（資料配付、レポート提出、小テスト、掲示板、出欠管理、成績管理など）に加え、必要に応じて講義収録・配信システム等と連携し動画配信との連携を行うことができる。

www.kansai-u.ac.jp/ctl/teacher/tool.html#lms-manual

② Dropbox (Kansai University)

配付資料や動画資料を Dropbox で学生と共有するための設定を行い、関大LMSにてURLを公開することで、簡易的に動画資料の配付として活用ができる。※一人あたりの合計容量は15GB（一時的に50GBに増強しています：4月23日追記）

www.itc.kansai-u.ac.jp/services/dropbox.html

③ 関大ファイル便

配付資料や動画資料を各人で作成したものを関大ファイル便で学生と共有するための設定を行い、URLを開示することで、簡易的に資料配付として活用できる。

※一人あたりの容量は1GBまでのファイルの送受信が可能。保存期間は1週間。

www.itc.kansai-u.ac.jp/services/filepost.html

④ 講義収録・配信システム

授業用動画コンテンツやセミナー・講演会等の記録動画を配信することができる。一般公開、もしくは履修者のみ公開等、視聴できる者を限定することも可能。

www.itc.kansai-u.ac.jp/services/contentdelivery.html

【学外サービス】

※リアルタイムでのツールとなりますので、受講生は決められた曜日・時間にアクセスする必要があります。他授業との重複にご注意ください。

① Zoom (Web会議システム) zoom.us/jp-jp/meetings.html

クラウド上での Web 会議やグループ間でのメッセージング機能などをより使いやすい形で統合したコミュニケーションプラットフォーム。

※5月1日よりZoom社との包括契約を開始し、「最大300人参加可能、制限時間なし」での使用が可能になりました。アカウントの取得方法や使用上の留意点に関するまとめサイトは以下をご確認ください。

www.itc.kansai-u.ac.jp/information/news_detail.html?news_id=477&year=2020

② Skype (ビデオ通話) www.skype.com/ja/

ビデオチャットツールとして単に会話するだけでなく、画面の共有や画像・各種ファイルの共有も可能。

以上

教育開発支援センター事務局 担当：川瀬・土井（内線4553・4554）

Tel 06-6368-0230 E-mail ctl-staff@ml.kandai.jp